岡山縣護國神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は備前藩主池田章政公が、明治２年４月３日御後園裏竹田河原に於て、奥羽戦争戦死者監軍、雀部八郎時宜命を始め３４柱の招魂祭を執行し、次で同年６月上道郡門田村幣立山地１８０坪に社殿と碑石を建て奥羽、函館両戦争戦死者を祭祀されたのが起源で、明治７年３月１７日官祭招魂社に列せられ、祭祀並に修繕費共一切官費にて支給された。

明治１１年加納太郎氏等十余人が、幣立山地内社殿建築の工を起こし１３年落成。同１６年７月社殿を同字内北方高地に移転し、更に塚本芳五郎氏指定寄附１万５千円を以て奥市公園内１４４０坪に移転。大正４年４月２６日社殿竣工。同２８日、本殿遷座祭齋行。昭和１４年４月１日内務大臣指定と共に岡山縣護國神社と改称、昭和１５年１１月境内拡張。社殿総改築に着工し、同１７年５月竣工。同月２５日、本殿遷座祭を齋行。偶々敗戦の結果連合軍の進駐により護國神社に対し殊に干渉抑壓が加わったので昭和２１年１１月２９日操山神社と改称したが講和條約の発行に依り昭和２７年７月４日岡山縣護國神社と復称した。

２０年に近い星霜を経て、社殿御屋根の破損甚だしくなり昭和３６年３月社殿修復に着工し銅板に葺替竣工。８月２５日、本殿遷座祭を齋行。昭和３７年１０月２３日天皇皇后両陛下の御親拝を仰ぎ昭和４４年４月３日御創立１００年大祭を執行現在に至る。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	01029
神社名	岡山縣護國神社（オカヤマケンゴコクジンジャ）
通称名	
旧社格	指定県社
鎮座地	〒703-8272 岡山市中区奥市3-21
電話番号	086-272-3017
FAX番号	086-272-3016
駐車場	有　100台
御祭神	護国の英霊
御神徳	
主な祭典	５月５、６日：春季慰霊大祭 １０月５、６日：秋季慰霊大祭 ８月１５、１６日：萬燈みたま祭
宮司宅電話	0868-74-3436
URL	
e-mail	
特記事項	

氏子地域

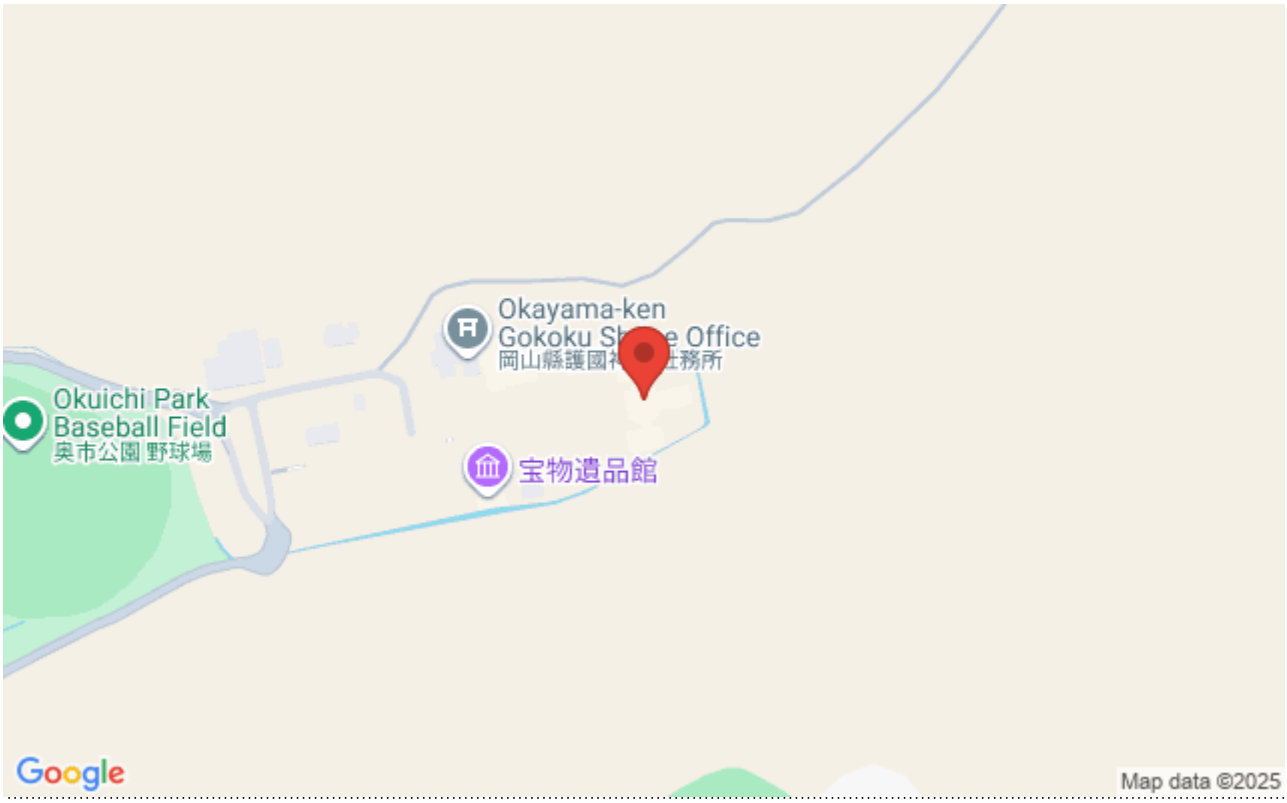
交通アクセス

岡山電気軌道、東山終点から西大寺方面へ徒歩１５分

神事一覧

夏越祓	祭礼日時：6月30日16時	文化財指定： 無	神事詳細
神楽	祭礼日時：5月5日9時、5月6日9時、10月5日9時、10月6日9時	文化財指定： 無	神事詳細
萬燈みたま祭	祭礼日時：8月15日19時、8月16日19時	文化財指定： 無	神事詳細

検索画面に戻る



© 2016 Okayamaken Jinjacho